

高山市の維持向上すべき歴史的風致

【高山市における歴史的風致】

次の2つの要素が一体となっている、その区域の環境のことをいう。

①飛騨の長い歴史と伝統によって構築された歴史的建造物とその周辺市街地。

例えば日下部家、吉島家、東山寺院群などと、城下町高山全体。

②そのそれぞれの場所における、歴史、伝統を反映した人々の活動。

例えば、城下町区域で行われる祭礼行事、寺社関係年中行事、七夕、正月行事など民間信仰関係の年中行事、伝統高山消防出初式、二十四日市などの活動。



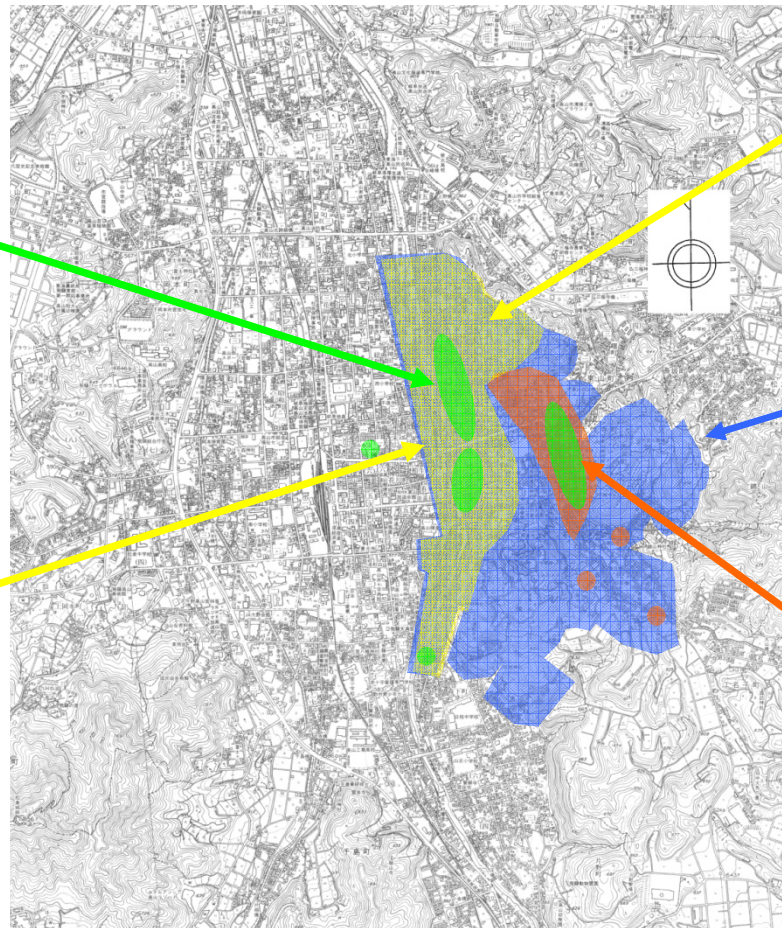
飛騨匠の技術

城下町高山区域全域に、重文日下部家、吉島家、伝建地区など伝統的な建造物が残り、現在もその技術を受け継ぐ建物を建てる市民の伝統が息づいている。



屋台祭礼の場所

城下町高山区域の西側には、屋台を中心とした自治組織「屋台組」があり、祭礼を中心に強い絆集団を形成している。



袴の文化

城下町高山区域の祭礼の場には、袴を着用して活動する場所と、着付の為に必要な町家の部屋や、着付法の伝承などが現在も残る。



城下町高山

城下町高山区域全域には、七夕飾などの年中行事などが、江戸時代から続く自治組織「組」を中心に伝承されている。



東山寺院群

城下町高山区域の東側には、寺院を中心に、地域の住民も参加して絵馬市などの年中行事が行なわれている。

重点区域における規制と事業概要

高山市景観計画

- 城下町景観重点区域
高さ制限13m(一部16m)
- 中心商業景観重点区域
高さ制限 22m
- 風致地区
高さ制限8m又は10m
- 景観計画区域
高さ制限 22m

※景観計画(美しい景観と潤いのあるまちづくり条例)及び県風致地区条例により規制を実施している。

城下町景観重点区域及び中心商業景観重点区域については、都市計画高度地区の決定も行っている。

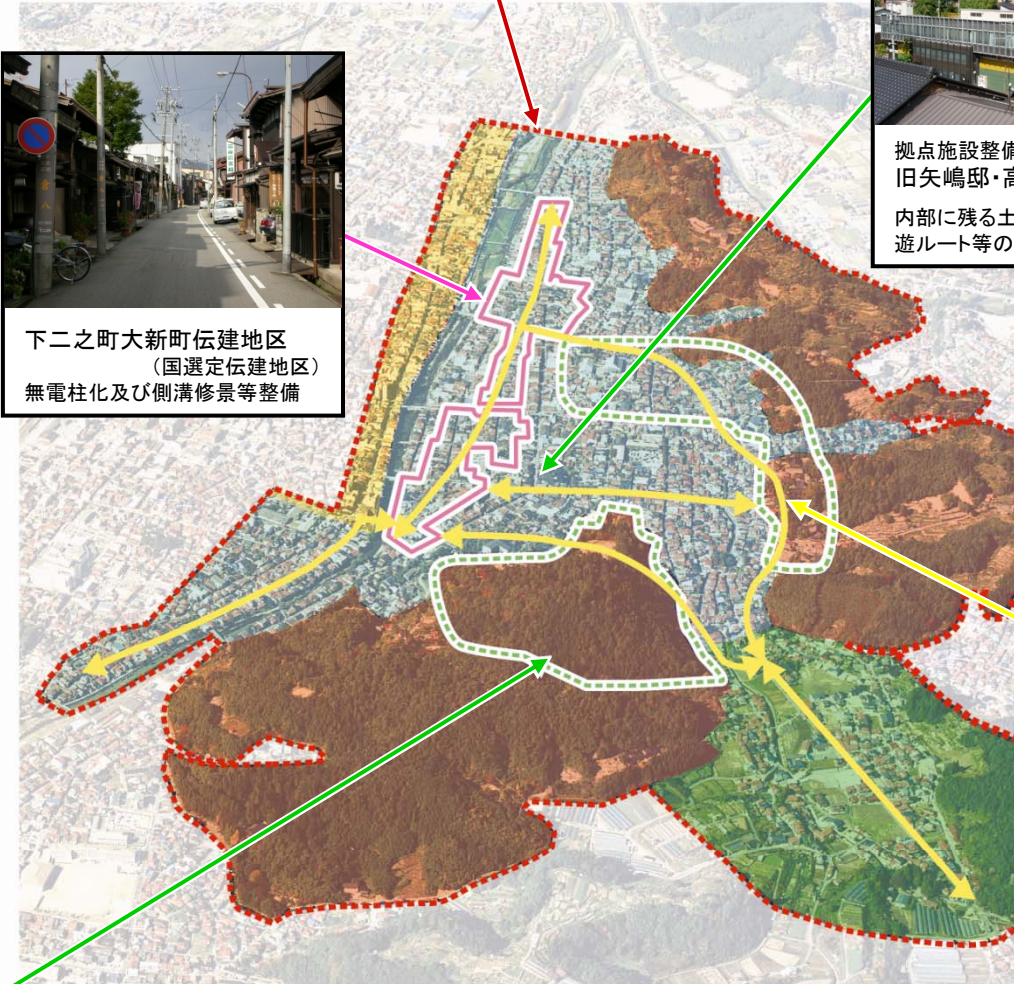


文化財を繋ぐ周遊ルートの整備
高山城跡(市、県文化財)
高山城跡公園や遊歩道の眺望箇所整備

歴史的風致の維持向上を重点的に進める区域(重点区域)



下二之町大新町伝建地区
(国選定伝建地区)
無電柱化及び側溝修景等整備



拠点施設整備
旧矢嶋邸・高山市郷土館
内部に残る土蔵を歴史・美術展示施設として活用し、周遊ルート等の拠点施設として整備



文化財を繋ぐ周遊ルートの整備
川沿い散策路、遊歩道、横丁などを整備し、重点区域内をめぐる周遊ルートを整備

ソフト事業

春

高山祭祭行列の復興
活性化のための祭礼次第の整備・記録、衣装の整備



秋

